

第9回 近世陶磁研究会のご案内

近世陶磁研究会
会 長 大橋 康二

2018年（平成30）2月の第8回大会は沖縄を会場として、現地の研究者とともに「琉球王国の近世陶磁器の流通」をテーマとして大会を開催しました。

また、本年2月には、近世考古学関連三研究会（江戸遺跡研究会、関西近世考古学研究会、近世陶磁研究会）が合同で「近世の酒と宴」をテーマに「近世考古学の提唱」50周年記念研究大会を大阪で開催いたしました。

第9回大会では、近年、長崎で実施された唐人屋敷の発掘調査のめざましい成果を中心に、年代のわかる罹災資料を取り上げ、江戸時代の中国陶磁と肥前陶磁がどのように共伴して出土するかを考える大会としたいと思います。

テーマ 『江戸時代における年代の判る罹災資料』
ー中国陶磁と肥前陶磁の共伴資料を中心にー
期 日 令和2年（2020）2月8日（土）、9日（日）
会 場 佐賀県立九州陶磁文化館 講堂

参加費 1,000円

資料代 実費（2,000円～3,000円程度の予定）

懇親会費 5,000円（希望者のみ）〔8日（土）18時～〕

9日昼食代 500円（希望者のみ）

- ※ 出欠についての連絡は必要ありません。当日に参加申し込みをしてください。
- ※ 大会に参加するためには参加費と資料購入が必要です。
- ※ 宿泊施設は各自でご用意ください。（宿泊施設の一覧をご利用ください）
- ※ 発表時間等が変わることがあります。ご了承ください。

<日程>

令和2年（2020）2月8日（土）

12:00 受付開始

13:00～13:20 総会

【発表】

13:20～14:00 「長崎の寛文大火層出土陶磁を中心に（仮題）」扇浦正義・大橋康二

14:10～15:10 「唐人屋敷跡出土の清朝陶磁編年（仮題）」扇浦正義・大橋康二

15:20～15:50 「清朝磁器の文様と銘の変遷（仮題）」大橋康二・扇浦正義

16:00～16:30 **【唐人屋敷跡出土陶磁の検討会】** 大橋康二

令和2年(2020)2月9日(日)

【発表】

9:30~10:20 「西日本① 年代の明らかな火災罹災資料(仮題)」山本文子
10:20~11:10 「西日本② 年代の明らかな火災罹災資料(仮題)」赤松和佳
11:20~12:10 「東日本① 日本海側を中心に(北陸・東北・北海道)(仮題)」高島裕之
(昼食)

13:10~14:00 【遺物の検討会】大橋康二

14:10~15:00 「東日本② 太平洋側(江戸を含む関東、甲信、東海地域)(仮題)」

水本和美

15:10~16:00 討論会 司会:大橋康二 パネラー:発表者

16:10~16:20 閉会式

*事務局連絡先 〒844-8585 佐賀県西松浦郡有田町戸杓乙 3100-1

佐賀県立九州陶磁文化館内

藤原・山本 TEL:0955(43)3681 / FAX:0955(43)3324

—最寄の宿泊施設—

有田町	民宿有田	090-3799-1144
	民宿やまだ	0955(42)2067
伊万里市	伊万里グランドホテル	0955(22)2811
	セントラルホテル伊万里	0955(22)0880
	いまりホテル	0955(22)3118
	ゲストハウス伊万里本陣	050-3085-7970
	ビジネスホテル新天	0955(29)8787
	HOTEL AZ 佐賀伊万里店	0955(23)8901
波佐見町	長生苑	0956(85)2216
	マツケンの宿	0956(85)2330
	和島屋旅館	0956(85)3009
	HOTEL AZ 波佐見店	0956(26)7701
	ホテルブリスヴィラ波佐見	0956(85)8338
武雄市	セントラルホテル武雄温泉駅前	0954(20)1234
	パーソナルホテルYOU 武雄	0954(23)2007
	楼門亭鷺乃湯	0954(23)2111